

平成24年3月期（平成23年度）第1四半期業績のお知らせ

東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社（社長 八木 孝）の平成24年3月期第1四半期（平成23年4月1日～平成23年6月30日）業績をお知らせいたします。

1. 契約の状況（主要業績）

保有契約（個人保険・個人年金保険合計）については、件数は509千件（前年度末比99.5%）、契約高は2兆7,535億円（同99.2%）となりました【図1】。

新契約（個人保険・個人年金保険合計）については、件数は587件（前年同期比6.0%）、契約高は32億円（同6.9%）と、前年同期比で減少しました【図2】。

2. 総資産の状況

総資産は、2兆2,218億円（前年度末2兆2,630億円）となり、前年度末比98.2%と減少しました【図3】。

3. 健全性の指標

保険金等の支払能力の充実の状況を示すソルベンシー・マージン比率は1,112.0%と、十分な水準を確保しています。

4. トピックス

変額個人年金保険GF（Ⅶ型）を、平成23年5月より金融機関窓口で「ターゲットファイブ」、6月より株式会社三菱東京UFJ銀行で「ドリームファイブ」として発売しました。

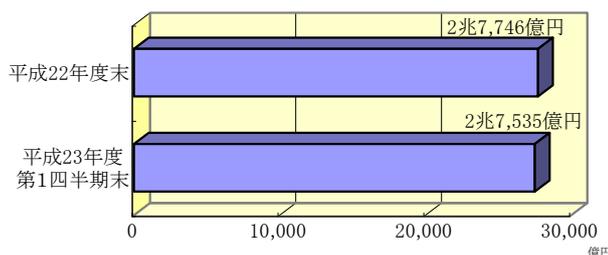
本商品は、従来の商品とは異なり、最低年金原資保証の水準を抑える一方で、特別勘定の運用効率や自在性を高めるなど、より運用に重点をおいた商品です。お客様のより積極的な運用ニーズに応える、新たなカテゴリーの変額個人年金保険として販売して参ります。

< 当社の格付（平成23年8月11日現在） >

（株）格付投資情報センター（R&I）

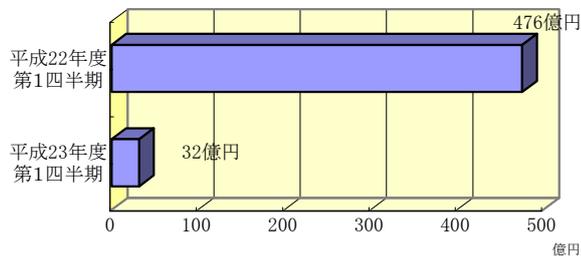
保険金支払能力格付 **AA+**

【図1】 保有契約高の推移



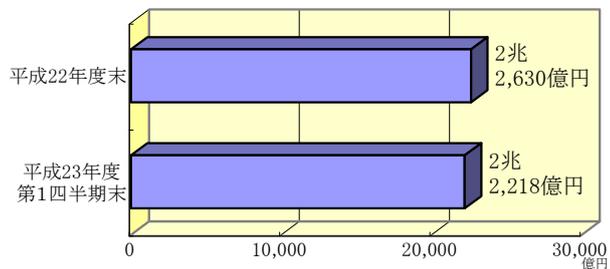
（注）個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資として算出した金額と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

【図2】 新契約高の推移



（注）個人年金保険の金額は新契約時における基本保険金額です。

【図3】 総資産の推移



<目次>

1. 主要業績	……	1頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	……	2頁
3. 四半期貸借対照表	……	4頁
4. 四半期損益計算書	……	5頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	……	7頁
6. ソルベンシー・マージン比率	……	8頁
7. 特別勘定の状況	……	10頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	……	10頁

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	平成23年度 第1四半期会計期間末				平成22年度末	
	件 数	金 額		件 数	金 額	
		前年度末比	前年度末比			
個 人 保 険	36	99.1	2,817	99.0	36	2,845
個 人 年 金 保 険	473	99.5	24,717	99.3	475	24,900
団 体 保 険	—	—	—	—	—	—
団 体 年 金 保 険	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資として算出した金額と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	平成22年度 第1四半期累計期間				平成23年度 第1四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数	前年 同期比	金 額			
		新契約	転換による 純増加	前年 同期比			新契約	転換による 純増加		
個 人 保 険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
個 人 年 金 保 険	9	476	476	—	0	6.0	32	6.9	32	—
団 体 保 険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団 体 年 金 保 険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 当社においては、転換制度を設けていません。

2. 個人年金保険の金額は新契約時における基本保険金額です。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	平成23年度 第1四半期会計期間末		平成22年度末	
	前年度末比	前年度末比	前年度末比	前年度末比
個 人 保 険	3,840	98.7	3,892	98.7
個 人 年 金 保 険	259,507	99.5	260,865	99.5
合 計	263,347	99.5	264,757	99.5
うち医療保障・生前給付保障等	51	98.5	52	98.5

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	平成22年度 第1四半期累計期間		平成23年度 第1四半期累計期間	
	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比
個 人 保 険	—	—	—	—
個 人 年 金 保 険	4,767	655	13.7	13.7
合 計	4,767	655	13.7	13.7
うち医療保障・生前給付保障等	—	—	—	—

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。

2. 医療保障・生前給付保障等とは、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する保障です。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	平成23年度 第1四半期会計期間末		平成22年度末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	19,393	25.9	20,716	28.0
買現先勘定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	—	—	—	—
有価証券	42,470	56.7	40,511	54.7
公 社 債	42,470	56.7	40,511	54.7
株 式	—	—	—	—
外 国 証 券	—	—	—	—
公 社 債	—	—	—	—
株 式 等	—	—	—	—
その他の証券	—	—	—	—
貸付金	2,636	3.5	2,697	3.6
不動産	114	0.2	123	0.2
繰延税金資産	—	—	—	—
その他	10,225	13.7	9,988	13.5
貸倒引当金	△0	△0.0	△0	△0.0
合 計	74,839	100.0	74,037	100.0
うち外貨建資産	—	—	—	—

(2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位：百万円)

区 分	平成23年度 第1四半期会計期間末					平成22年度末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
			差益	差損				差益	差損	
満期保有目的の債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
責任準備金対応債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の有価証券	42,071	42,470	398	399	1	40,148	40,511	363	365	2
公 社 債	42,071	42,470	398	399	1	40,148	40,511	363	365	2
株 式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外 国 証 券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
公 社 債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
株 式 等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	42,071	42,470	398	399	1	40,148	40,511	363	365	2
公 社 債	42,071	42,470	398	399	1	40,148	40,511	363	365	2
株 式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外 国 証 券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
公 社 債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
株 式 等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は保有していません。

(3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	平成23年度 第1四半期会計期間末 (平成23年6月30日現在)		平成22年度末 要約貸借対照表 (平成23年3月31日現在)	
		金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)					
現金及び預貯金		35,237	1.6	37,984	1.7
コールローン		14,200	0.6	11,900	0.5
有価証券		2,153,837	96.9	2,190,848	96.8
国債		62,858		61,344	
外国証券		12,180		11,979	
その他の証券		2,078,798		2,117,524	
貸付金		2,636	0.1	2,697	0.1
保険約款貸付		2,636		2,697	
有形固定資産		197	0.0	216	0.0
無形固定資産		2	0.0	2	0.0
代理店貸		1	0.0	0	0.0
再保険貸		236	0.0	285	0.0
その他資産		15,546	0.7	19,084	0.8
貸倒引当金		△0	△0.0	△0	△0.0
資産の部合計		2,221,895	100.0	2,263,019	100.0
(負債の部)					
保険契約準備金		2,182,479	98.2	2,220,682	98.1
支払備金		3,050		2,623	
責任準備金		2,179,429		2,218,058	
代理店借		132	0.0	132	0.0
再保険借		2,884	0.1	2,911	0.1
その他負債		13,540	0.6	16,993	0.8
未払法人税等		2		8	
その他の負債		13,538		16,984	
退職給付引当金		133	0.0	126	0.0
特別法上の準備金		44	0.0	42	0.0
価格変動準備金		44		42	
繰延税金負債		144	0.0	131	0.0
負債の部合計		2,199,359	99.0	2,241,019	99.0
(純資産の部)					
資本金		48,000	2.2	48,000	2.1
資本剰余金		33,000	1.5	33,000	1.5
資本準備金		33,000		33,000	
利益剰余金		△58,718	△2.6	△59,231	△2.6
その他利益剰余金		△58,718		△59,231	
繰越利益剰余金		△58,718		△59,231	
株主資本合計		22,281	1.0	21,768	1.0
その他有価証券評価差額金		254	0.0	232	0.0
評価・換算差額等合計		254	0.0	232	0.0
純資産の部合計		22,535	1.0	22,000	1.0
負債及び純資産の部合計		2,221,895	100.0	2,263,019	100.0

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成22年度 第1四半期累計期間 (平成22年4月1日から 平成22年6月30日まで)	平成23年度 第1四半期累計期間 (平成23年4月1日から 平成23年6月30日まで)
		金 額	金 額
経 常 収 益		189,040	44,422
保 険 料 等 収 入		49,667	5,231
保 険 料 入		49,135	4,646
再 保 険 収 入		531	585
資 産 運 用 収 益		1,981	360
(うち利息及び配当金等収入)		(77)	(73)
(うち有価証券売却益)		(38)	(45)
(うち金融派生商品収益)		(1,865)	(240)
そ の 他 経 常 収 益		137,390	38,830
(うち責任準備金戻入額)		(137,065)	(38,629)
経 常 費 用		191,926	43,902
保 険 金 等 支 払 金		37,723	29,537
保 険 金		3,917	4,630
年 金		179	600
給 付 金		1	1
解 約 返 戻 金		14,603	12,733
そ の 他 返 戻 金		7,892	33
再 保 険 料		11,128	11,537
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		629	427
支 払 備 金 繰 入 額		629	427
資 産 運 用 費 用		150,055	12,066
(うち支払利息)		(24)	(46)
(うち特別勘定資産運用損)		(150,031)	(12,019)
事 業 費 用		3,191	1,761
そ の 他 経 常 費 用		326	110
経 常 利 益		△2,886	520
特 別 利 益		0	—
そ の 他 特 別 利 益		0	—
特 別 損 失		54	5
固 定 資 産 等 処 分 損		—	3
特 別 法 上 の 準 備 金 繰 入 額		2	2
価 格 変 動 準 備 金		2	2
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額		52	—
税 引 前 四 半 期 純 利 益		△2,941	515
法 人 税 及 び 住 民 税		2	2
法 人 税 等 合 計		2	2
四 半 期 純 利 益		△2,943	513

注記事項

(四半期貸借対照表及び株主資本等変動関係)

平成23年度第1四半期会計期間末
<ol style="list-style-type: none">1. 当第1四半期累計期間より、「金融商品会計に関する実務指針」(会計制度委員会報告第14号)の改正により、従来、特別利益に表示していた貸倒引当金戻入額を、資産運用収益に含めて表示しております。2. 有形固定資産の減価償却累計額は440百万円であります。3. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

注記事項

(四半期損益計算書関係)

平成23年度第1四半期累計期間
<ol style="list-style-type: none">1. 1株当たり四半期純利益は534円82銭であります。2. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	平成22年度 第1四半期累計期間	平成23年度 第1四半期累計期間
基礎利益 A	△5,211	△235
キャピタル収益	1,904	286
金銭の信託運用益	—	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	38	45
金融派生商品収益	1,865	240
為替差益	—	—
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	0	—
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	—	—
有価証券評価損	—	—
金融派生商品費用	—	—
為替差損	0	—
その他キャピタル費用	—	—
キャピタル損益 B	1,904	286
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	△3,307	51
臨時収益	420	469
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	420	469
個別貸倒引当金戻入額	—	0
その他臨時収益	—	—
臨時費用	—	—
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	—	—
個別貸倒引当金繰入額	—	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益 C	420	469
経常利益 A+B+C	△2,886	520

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	平成23年度 第1四半期会計期間末	平成22年度末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	77,955	79,547
資本金等	22,281	21,768
価格変動準備金	44	42
危険準備金	19,322	19,791
一般貸倒引当金	0	0
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	358	327
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	27,948	29,617
負債性資本調達手段等	8,000	8,000
控除項目	—	—
その他	—	—
リスクの合計額		
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	14,020	13,701
保険リスク相当額 R1	128	129
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	45	45
予定利率リスク相当額 R2	2	2
資産運用リスク相当額 R3	6,433	6,056
経営管理リスク相当額 R4	413	404
最低保証リスク相当額 R7	7,169	7,237
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,112.0%	1,161.1%

(注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条および第190条、平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。

2. 最低保証リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を用いています。

【参考】実質純資産額

(単位：百万円)

項 目	平成23年度 第1四半期会計期間末	平成22年度末
実質純資産額	69,994	71,583

(注) 上記は、保険業法第132条第2項に規定する区分等を定める命令および平成11年金融監督庁・大蔵省告示第2号の規定に基づいて算出しています。

(参考) 新基準によるソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	平成23年度 第1四半期会計期間末	平成22年度末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	77,955	79,547
資本金等	22,281	21,768
価格変動準備金	44	42
危険準備金	19,322	19,791
一般貸倒引当金	0	0
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	358	327
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	27,948	29,617
負債性資本調達手段等	8,000	8,000
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	—	—
リスクの合計額		
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	14,358	14,104
保険リスク相当額 R1	128	129
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	45	45
予定利率リスク相当額 R2	3	3
資産運用リスク相当額 R3	6,985	6,583
経営管理リスク相当額 R4	423	415
最低保証リスク相当額 R7	6,945	7,100
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,085.8%	1,127.9%

- (注) 1. 平成22年内閣府令第23号、平成22年金融庁告示第48号により、ソルベンシー・マージン総額およびリスクの合計額の算出基準について一部変更（マージン算入の厳格化、リスク計測の厳格化・精緻化等）がなされております。当該変更は平成23年度末から適用されます。上記は、仮に当該変更を平成22年度末および平成23年度第1四半期会計期間末に適用したと仮定した場合の数値です。
2. 最低保証リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を用いています。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	平成23年度 第1四半期会計期間末	
	件数	金額
個人変額保険		36,733
個人変額年金保険		2,113,116
団体年金保険		—
特別勘定計		2,149,849

平成22年度末	
件数	金額
	37,005
	2,155,254
	—
	2,192,259

(2) 保有契約高

・個人変額保険

(単位：千件、百万円)

区 分	平成23年度 第1四半期会計期間末	
	件数	金額
変額保険（有期型）	2	16,892
変額保険（終身型）	33	259,211
合 計	35	276,103

平成22年度末	
件数	金額
2	17,444
33	261,600
36	279,044

・個人変額年金保険

(単位：千件、百万円)

区 分	平成23年度 第1四半期会計期間末	
	件数	金額
個人変額年金保険	472	2,465,027
合 計	472	2,465,027

平成22年度末	
件数	金額
475	2,483,312
475	2,483,312

8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当ありません。